地球温暖化係数

温室効果ガス		地球温暖化係数	
二酸化炭素		CO ₂	1
メタン		CH ₄	28
一酸化二窒素		N ₂ O	265
	ハイドロフルオロカーボン	HFC	-
	トリフルオロメタン	HFC-23	12,400
	ジフルオロメタン	HFC-32	677
	フルオロメタン	HFC-41	116
	1・1・1・2・2-ペンタフルオロエタン	HFC-125	3,170
	1・1・2・2-テトラフルオロエタン	HFC-134	1,120
	1・1・1・2-テトラフルオロエタン	HFC-134a	1,300
	1・1・2-トリフルオロエタン	HFC-143	328
	1・1・1-トリフルオロエタン	HFC-143a	4,800
	1・2-ジフルオロエタン	HFC-152	16
ハイドロフルオロカーボン 	1・1-ジフルオロエタン	HFC-152a	138
	フルオロエタン	HFC-161	4
	1・1・1・2・3・3・3-ヘプタフルオロプロパン	HFC-227ea	3,350
	1・1・1・3・3・3-ヘキサフルオロプロパン	HFC-236fa	8,060
	1・1・1・2・3・3-ヘキサフルオロプロパン	HFC-236ea	1,330
	1・1・1・2・2・3-ヘキサフルオロプロパン	HFC-236cb	1,210
	1・1・2・2・3-ペンタフルオロプロパン	HFC-245ca	716
	1・1・1・3・3-ペンタフルオロプロパン	HFC-245fa	858
	1・1・1・3・3-ペンタフルオロブタン	HFC-365mfc	804
	1・1・1・2・3・4・4・5・5・5-デカフルオロペンタン	HFC-43-10mee	1,650
	パーフルオロカーボン	PFC	-
	パーフルオロメタン	PFC-14	6,630
	パーフルオロエタン	PFC-116	11,100
	パーフルオロプロパン	PFC-218	8,900
11° 711 451 455	パーフルオロシクロプロパン	PFC-c216	9,200
パーフルオロカーボン 	パーフルオロブタン	PFC-31-10	9,200
	パーフルオロシクロブタン	PFC-c318	9,540
	パーフルオロペンタン	PFC-41-12	8,550
	パーフルオロヘキサン	PFC-51-14	7,910
	パーフルオロデカリン	PFC-91-18	7,190
六ふっ化硫黄		SF ₆	23,500
三ふっ化窒素		NF ₃	16,100

【根拠条文】政令第4条

エネルギー起源二酸化炭素(CO2)

対免しかる状山洋利	算定方法	Ħ	排出係数		
対象となる排出活動	异足刀瓜	区分	単位	値	
燃料(都市ガスを除く。)の使用	(燃料種ごとに) 燃料使用量×単位使用量当たりの発熱量×単位発熱量当たりの炭素排出量×44/12	単位使用量当たりの発熱量:別表1 単位発熱量当たりの炭素排出量:別表2	!		
		ガス事業者が供給した都市ガスを使用して いる場合	環境大臣及び経済が 業者ごとの係数	産業大臣が公表するガス事	
都市ガスの使用	都市ガス使用量×単位使用量当たりの排出量	上記の規定により算定できない場合	実測等に基づき適切	と認められるもの	
		上記2つの規定により算定できない場合	代替値として環境大臣及び経済産業大臣が公 表する係数		
		電気事業者が供給した電気を使用している場合	環境大臣及び経済 業者ごとの係数	産業大臣が公表する電気事	
他人から供給された電気の使用	電気使用量×単位使用量当たりの排出量	上記の規定により算定できない場合	実測等に基づき適切	と認められるもの	
		上記2つの規定により算定できない場合	代替値として環境大 表する係数	臣及び経済産業大臣が公	
		産業用蒸気	tCO ₂ /GJ	0.0654	
他人から供給された熱の使用	(熱の種類ごとに) 熱使用量×単位使用量当たり	<産業用以外の蒸気、温水及び冷水> 熱供給事業者が供給した熱を使用している場合	環境大臣及び経済産業大臣が公表する熱供給 事業者ごとの係数		
	の排出量	<産業以外の蒸気、温水及び冷水> 上記の規定により算定できない場合	実測等に基づき適切と認められるもの		
		<産業以外の蒸気、温水及び冷水> 上記2つの規定により算定できない場合	代替値として環境大 表する係数	臣及び経済産業大臣が公	

【根拠条文】政令第7条第1項第1号、算定省令第2条及び別表第1

非エネルギー起源二酸化炭素(CO2)

社会しいっせいに ま	第中十	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
	坑内掘生産量×(排出される時期ごとに)単位生	石炭坑での採掘における採掘時	tCO ₂ /t	0.000037
	産量当たりの排出量	石炭坑での採掘における採掘後の工程時	tCO ₂ /t	0.000040
石炭の生産	 露天掘生産量×(排出される時期ごとに)単位生	露天掘による採掘における採掘時	tCO ₂ /t	0.000019
	産量当たりの排出量	露天掘による採掘における採掘後の工程時	tCO ₂ /t	0.0000016
原油又は天然ガスの試掘	試掘された坑井数×単位井数当たりの排出量	_	tCO ₂ /井数	0.000028
原油又は天然ガスの性状に関す る試験の実施	性状に関する試験が行われた坑井数×単位実施 井数当たりの排出量	_	tCO ₂ /井数	5.7
		生産に係る坑井における通気弁	tCO ₂ /kl	0.000095
	原油(コンデンセートを除く。)生産量×単位生産	生産に係る陸上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCO ₂ /kl	0.00013
	量当たりの排出量	生産に係る海上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCO ₂ /kl	0.000000043
		生産に付随して発生するガスの焼却	tCO ₂ /kl	0.041
		生産に係る坑井における通気弁	tCO ₂ /m ³	0.00013
原油又は天然ガスの生産		生産に係る陸上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCO ₂ /m ³	0.000000082
	天然ガス生産量×単位生産量当たりの排出量	生産に係る海上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCO ₂ /m ³	0.00000014
		生産に伴い処理に係る施設からの排出	tCO ₂ /m ³	0.00000024
		採掘に付随して発生するガスの焼却	tCO ₂ /m ³	0.0000012
		処理に付随して発生するガスの焼却	tCO ₂ /m ³	0.0000018
	生産された坑井数×単位井数当たりの点検に伴う 排出量	坑井の点検	tCO ₂ /井数	0.00048
	原油輸送量×単位輸送量当たりの排出量	原油(コンデンセートを除く。) (パイプラインにより輸送している場合)	tCO ₂ /kl	0.00000049
原油の輸送		原油(コンデンセートを除く。) (パイプラ イン以外により輸送している場合)	tCO ₂ /kl	0.0000023
		コンデンセート	tCO ₂ /kl	0.0000072
地熱発電施設における蒸気の生 産	蒸気生産量×単位生産量当たりの排出量	_	tCO ₂ /t	0.0087
セメントクリンカーの製造	セメントクリンカー製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tCO ₂ /t	0.515
ル フロの制件	(原料種ごとに)使用量×単位使用量当たりの排	石灰石	tCO ₂ /t	0.428
生石灰の製造	出量	ドロマイト	tCO ₂ /t	0.449
		石灰石	tCO ₂ /t	0.440
		ドロマイト	tCO ₂ /t	0.471
		ソーダ灰(国内産)	tCO ₂ /t	0.413
	 (原料種ごとに)使用量×単位使用量当たりの排	ソーダ灰(輸入)	tCO ₂ /t	0.415
ソーダ石灰ガラスの製造	出量	炭酸バリウム	tCO ₂ /t	0.22
		炭酸かりウム	tCO ₂ /t	0.32
		炭酸ストロンチウム	tCO ₂ /t	0.30
		炭酸リチウム	tCO ₂ /t	0.60
		石灰石	tCO ₂ /t	0.440
その他用途・プロセスでの炭酸塩の	HDB W44555005	ドロマイト	tCO ₂ /t	0.471
使用	使用量×単位使用量当たりの排出量	ソーダ灰(国内産)	tCO ₂ /t	0.413
		ソーダ灰(輸入)	tCO ₂ /t	0.415

対色とかる批出活動	答中 士壮	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		石炭	tCO ₂ /t	2.33
		石油コークス	tCO ₂ /t	3.06
アンモニアの製造	(原料種ごとに) 原料使用量×単位使用量当た	ナフサ	tCO₂/kl	2.27
	りの排出量	液化天然ガス(LNG)	tCO ₂ /t	2.79
		天然ガス(液化天然ガス(LNG)を除 く。)	tCO₂/∓m³	1.96
炭化けい素の製造	石油コークス使用量×単位使用量当たりの排出量	_	tCO ₂ /t	2.3
	 炭化カルシウム製造量×単位製造量当たりの排出	炭化カルシウムの製造	tCO ₂ /t	1.09
炭化カルシウムの製造	星	製造された生石灰を炭化カルシウムの原料 として使用した場合の生石灰の製造	tCO₂/t	0.76
二酸化チタンの製造	(製造方法ごとに)二酸化チタン製造量×単位製	二酸化チタンをルチルから分離させる方法	tCO ₂ /t	1.43
一般にアククの表定	造量当たりの排出量	塩化チタンと酸素を化学反応させる方法	tCO ₂ /t	1.34
ソーダ灰の製造	ソーダ灰の製造によるCO ₂ 使用量	_	_	_
		エチレン(ナフサからの製造)	tCO ₂ /t	1.56
		エチレン(軽油からの製造)	tCO ₂ /t	2.06
		エチレン(エタンからの製造)	tCO ₂ /t	0.86
		エチレン(プロパンからの製造)	tCO ₂ /t	0.94
		エチレン(ブタンからの製造)	tCO ₂ /t	0.96
	(製品の種類ごとに) 製造量×単位製造量当たりの排出量	エチレン(その他原料からの製造)	tCO ₂ /t	1.56
エチレン等の製造		クロロエチレン	tCO ₂ /t	0.065
		酸化エチレン	tCO ₂ /t	0.33
		アクリロニトリル	tCO ₂ /t	0.73
		カーボンブラック	tCO ₂ /t	2.1
		無水フタル酸	tCO ₂ /t	0.37
		無水マレイン酸	tCO ₂ /t	1.1
			tCO ₂ /Nm ³	0.00085
カルシウムカーバイドを原料としたア セチレンの使用	アセチレン使用量×単位使用量当たりの排出量	_	tCO ₂ /t	3.38
電気炉における炭素電極の使用	炭素電極使用量×単位使用量当たりの排出量	製鋼用の電気炉	tCO ₂ /t	44/12
	(原料種ごとに)使用量×単位使用量当たりの排	石灰石	tCO₂/t	0.440
鉄鋼の製造における鉱物の使用	出量	ドロマイト	tCO₂/t	0.471
鉄鋼の製造において生じるガスの	(ガス種ごとに) 燃焼(フレアリング)量×単位燃	高炉ガス	tCO ₂ /千m ³	0.313
燃焼(フレアリング)	焼(フレアリング)量当たりの排出量	<u></u> 転炉ガス	tCO ₂ /千m ³	1.16
		潤滑油	tCO ₂ /kl	0.587
 潤滑油等の使用	(製品の種類ごとに)使用量×単位使用量当たりの排出量	グリース	tCO ₂ /t	0.150
	のが山里	パラフィンろう	tCO ₂ /t	0.598
非メタン揮発性有機化合物 (NMVOC)を含む溶剤の焼却	焼却量×単位焼却量当たりの排出量	_	tCO ₂ /t	2.35
ドライアイスの製造	ドライアイスの製造のために使用したCO ₂ の量 ードライアイス出荷量	_	_	_
ドライアイスの使用	ドライアイスとしてのCO ₂ 使用量	_	_	_
炭酸ガスのボンベへの封入	ボンベへの封入のための炭酸ガス使用量 -ボンベに封入された炭酸ガスの量	_	-	_
炭酸ガスの使用	炭酸ガスの使用に伴い排出されたCO2の量	_	_	_

さんしゃ てかいばる	第中十 年	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		ドロマイト	tCO ₂ /t	0.48
耕地における肥料の使用	(肥料の種類ごとに)使用量×単位使用量当たりの排出量	炭酸カルシウム	tCO ₂ /t	0.44
		尿素	tCO ₂ /t	0.73
		廃油(植物性のもの及び動物性のもの並びに特定有害産業廃棄物を除く。)	tCO ₂ /t	2.93
	(廃棄物の種類ごとに)焼却量×単位焼却量当たりの排出量	廃油(特定有害産業廃棄物に限る。)	tCO ₂ /t	1.02
		合成繊維	tCO ₂ /t	2.31
		廃タイヤ	tCO ₂ /t	1.64
廃棄物の焼却		合成繊維及び廃タイヤ以外の廃プラスチック類(産業廃棄物)	tCO ₂ /t	2.56
無果物の飛却 		ポリエチレンテレフタレート製の容器	tCO ₂ /t	2.27
		廃プラスチック類(合成繊維、廃タイヤ、廃プラスチック類(産業廃棄物であるものに限る。)及びポリエチレンテレフタレート製の容器を除く。)	tCO ₂ /t	2.76
		紙くず	tCO ₂ /t	0.144
		紙おむつ	tCO ₂ /t	1.22

【根拠条文】政令第7条第1項第2号及び別表第7、算定省令第3条及び別表第2、別表第3、別表第3の2

メタン(CH₄)

対免しかて批山江利	哲宁 十计	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		ボイラー(固体化石燃料、RDF、RPF、廃 タイヤ、廃プラスチック類)	tCH₄/GJ	0.00000013
		ボイラー(原油、B・C重油)	tCH ₄ /GJ	0.0000010
	ボイラー(液体化石燃料(原油及びB・C 重油を除く。)、廃油、油化された廃プラス チック類)	tCH ₄ /GJ	0.00000026	
		ボイラー(気体化石燃料)	tCH₄/GJ	0.00000023
		ボイラー(発電施設での利用) (木材、 木質廃材)	tCH ₄ /GJ	0.00000020
		ボイラー(熱利用施設での利用)(木 材、木質廃材)	tCH ₄ /GJ	0.000016
		ボイラー(発電施設及び熱利用施設での 使用を除く。)(木質廃材)	tCH₄/GJ	0.000075
		ボイラー(黒液)	tCH ₄ /GJ	0.0000043
		ボイラー(バイオガス)	tCH ₄ /GJ	0.00000090
		ボイラー(その他バイオマス燃料)	tCH ₄ /GJ	0.000016
		金属(銅、鉛及び亜鉛を除く。) 精錬用 焼結炉(化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.000031
		金属精錬用ペレット焼成炉(化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.0000017
	(燃料種・炉種ごとに)燃料使用量×単位使用量当たりの発熱量(別表1)×単位発熱量当たりの排出量	金属鍛造炉、金属圧延加熱炉、金属又 は金属製品の熱処理用加熱炉(固体化 石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.000013
		金属鍛造炉、金属圧延加熱炉、金属又 は金属製品の熱処理用加熱炉(液体化 石燃料、気体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.00000043
燃料の使用		石油製品、石油化学製品若しくはコール タール製品の製造に用する加熱炉又はガス 加熱炉(固体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.000013
		石油製品、石油化学製品若しくはコール タール製品の製造に用する加熱炉又はガス 加熱炉(液体化石燃料、気体化石燃 料)	tCH ₄ /GJ	0.00000016
		触媒再生塔(石炭を除く固体化石燃 料)	tCH₄/GJ	0.00000054
		焼成炉(金属精錬用ペレット焼成炉を除 く。)(化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.0000015
		セメント原料乾燥炉、れんが原料乾燥炉、骨材又は鋳型の乾燥炉(化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.000029
		その他乾燥炉(化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.0000066
		その他工業炉(固体化石燃料、RPF、廃タイヤ、廃プラスチック類)	tCH ₄ /GJ	0.000013
		その他工業炉(液体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.00000083
		その他工業炉(気体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.0000023
		ガスタービン(航空機又は船舶に用いられるものを除く。) (液体化石燃料、気体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.00000081
		ディーゼル機関(自動車、鉄道車両又は 船舶に用いられるものを除く。) (液体化 石燃料、気体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.00000070
		ガス機関又はガソリン機関(航空機、自動車又は船舶に用いられるものを除く。) (液体化石燃料、気体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.000054

対免とかる俳単活動	算定方法	排出係数		
対象となる排出活動	异此刀広	区分	単位	値
		業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(固体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.00029
燃料の使用	(燃料種・炉種ごとに)燃料使用量×単位使用	業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(液体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.0000095
が、ベイ・ソノ文・市	量当たりの発熱量×単位発熱量当たりの排出量	業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(気体化石燃料)	tCH ₄ /GJ	0.0000045
		業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(バイオマス燃料)	tCH ₄ /GJ	0.00029
コークスの製造	コークス製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tCH₄/t	0.00012
電気炉における電気の使用	電気使用量×単位使用量当たりの排出量	製鋼、合金鉄、炭化けい素の製造の用に 供する電気炉	tCH₄/kWh	0.000000046
	坑内掘生産量×(排出される時期ごとに)単位生	石炭坑での採掘における採掘時	tCH ₄ /t	0.0015
	産量当たりの排出量	石炭坑での採掘における採掘後の工程時	tCH ₄ /t	0.0017
石炭の生産	電子根件卒皇。/ (北山+50 z 吐地ブレー) 出 <i>位件</i>	露天掘による採掘における採掘時	tCH ₄ /t	0.00080
	露天掘生産量×(排出される時期ごとに)単位生産量当たりの排出量	露天掘による採掘における採掘後の工程 時	tCH ₄ /t	0.000067
木炭の製造	木炭製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tCH₄/t	0.040
原油又は天然ガスの試掘	試掘された坑井数×単位井数当たりの排出量	_	tCH ₄ /井数	0.00043
原油又は天然ガスの性状に関す る試験の実施	性状に関する試験が行われた坑井数×単位実施 井数当たりの排出量	_	tCH₄/井数	0.27
	原油(コンデンセートを除く。)生産量×単位生産 量当たりの排出量	生産に係る坑井における通気弁	tCH ₄ /kl	0.00072
		生産に伴い陸上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCH ₄ /kl	0.0018
		生産に伴い海上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCH₄/kl	0.00000059
		生産に付随して発生するガスの焼却	tCH ₄ /kl	0.000025
原油又は天然ガスの生産	天然ガス生産量×単位生産量当たりの排出量	生産に係る陸上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCH ₄ /m ³	0.0000023
		生産に係る海上の坑井における施設からの 生産に係る排出	tCH ₄ /m ³	0.00000038
	人然ガヘエ圧星~ギロエ圧星 ヨにプッカが山星 	生産に伴い処理に係る施設からの排出	tCH ₄ /m ³	0.00000076
		採掘に付随して発生するガスの焼却	tCH ₄ /m ³	0.00000000076
		処理に付随して発生するガスの焼却	tCH ₄ /m ³	0.000000012
	生産された坑井数×単位井数当たりの点検に伴う 排出量	_	tCH4/井数	0.064
		原油(パイプラインによる輸送)	tCH ₄ /kl	0.0000054
原油の輸送	原油輸送量×単位輸送量当たりの排出量	原油(パイプライン以外による輸送)	tCH ₄ /kl	0.000025
		コンデンセート	tCH ₄ /kl	0.00011
	コンデンセート精製量×単位精製量当たりの排出	貯蔵時	tCH ₄ /kl	0.000000026
IF N. O. WIT ***!	量	精製時	tCH ₄ /kl	0.0000024
原油の精製	原油(コンデンセートを除く。)精製量×単位精製	貯蔵時	tCH ₄ /kl	0.000000029
	量当たりの排出量	精製時	tCH ₄ /kl	0.0000026
天然ガスの輸送	天然ガス輸送量×単位輸送量当たりの排出量	_	tCH ₄ /m ³	0.00000012
	(店料紙がに) 店製体の具、光件体の見いた	液化天然ガス(LNG)	tCH ₄ /PJ	0.26
都市ガスの製造	(原料種ごとに)原料使用量×単位使用量当たりの排出量	天然ガス(液化天然ガス(LNG)を除く。)	tCH ₄ /PJ	0.26
都市ガスの供給	都市ガス供給量×単位供給量当たりの排出量	_	tCH ₄ /千m³	0.0000095

サタトシンサルごも		排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
地熱発電施設における蒸気の生 産	蒸気生産量×単位生産量当たりの排出量	_	tCH ₄ /t	0.000017
		エチレン(エタンからの製造)	tCH₄/t	0.0060
		エチレン(エタンからの製造を除く。)	tCH₄/t	0.0030
エチレン等の製造	(製品の種類ごとに)製造量×単位製造量当たりの排出量	酸化エチレン	tCH ₄ /t	0.0018
		カーボンブラック	tCH ₄ /t	0.029
		スチレン	tCH ₄ /t	0.000031
		乳用牛	tCH₄/頭	0.10
		肉用牛	tCH₄/頭	0.063
		馬	tCH ₄ /頭	0.018
家畜の飼養(消化管内発酵)	(家畜種ごとに)平均的な飼養頭数×単位飼養 頭数当たりの体内からの排出量	めん羊	tCH ₄ /頭	0.0080
		山羊	tCH ₄ /頭	0.0050
		豚	tCH ₄ /頭	0.0014
		水牛	tCH ₄ /頭	0.055
		牛のふん尿(天日乾燥)	tCH₄/t	0.0020
		牛のふん尿(火力乾燥)	tCH₄/t	0
	(家畜のふん尿の管理方法ごとに) ふん尿中の有機物量×単位有機物量当たりの管理に伴う排出	乳用牛のふん尿(堆積発酵)	tCH₄/t	0.038
		肉用牛のふん尿(堆積発酵)	tCH ₄ /t	0.0013
		牛のふん尿(焼却)	tCH ₄ /t	0.0040
		牛のふん尿(浄化)	tCH ₄ /t	0.0030
		乳用牛のふん尿(貯留又は産業廃棄物 処理)	tCH₄/t	0.023
		肉用牛のふん尿(貯留又は産業廃棄物 処理)	tCH₄/t	0.034
		牛のふん(強制発酵)	tCH ₄ /t	0.0011
		牛の尿(強制発酵)	tCH ₄ /t	0.0011
家畜の排せつ物の管理		乳用牛のふんと尿の混合物(強制発酵)	tCH₄/t	0.0011
	星	肉用牛のふんと尿の混合物(強制発酵)	tCH₄/t	0.0011
		乳用牛のふん(メタン発酵)	tCH₄/t	0.038
		肉用牛のふん(メタン発酵)	tCH₄/t	0.0013
		乳用牛の尿又はふんと尿の混合物(メタン 発酵)	tCH₄/t	0.030
		肉用牛の尿又はふんと尿の混合物(メタン 発酵)	tCH₄/t	0.035
		乳用牛のふん(その他処理)	tCH ₄ /t	0.038
		肉用牛のふん(その他処理)	tCH ₄ /t	0.0040
		乳用牛の尿又はふんと尿の混合物(その 他処理)	tCH ₄ /t	0.038
		肉用牛の尿又はふんと尿の混合物(その 他処理)	tCH ₄ /t	0.040

44.45.45.11による	*****	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		豚のふん尿(天日乾燥)	tCH ₄ /t	0.0020
		豚のふん尿(火力乾燥)	tCH ₄ /t	0
		豚のふん尿(堆積発酵)	tCH₄/t	0.0016
		豚のふん尿(焼却)	tCH ₄ /t	0.0040
		豚のふん尿(浄化)	tCH₄/t	0.0091
		豚のふん尿(貯留又は産業廃棄物処 理)	tCH₄/t	0.092
		豚のふん(強制発酵)	tCH₄/t	0.00080
		豚の尿(強制発酵)	tCH₄/t	0.0030
		豚のふんと尿の混合物(強制発酵)	tCH₄/t	0.00080
		豚のふん(メタン発酵)	tCH₄/t	0.0016
		豚の尿又はふんと尿の混合物(メタン発酵)	tCH ₄ /t	0.036
	(家畜のふん尿の管理方法ごとに)ふん尿中の有	豚のふん(その他処理)	tCH₄/t	0.0040
	機物量×単位有機物量当たりの管理に伴う排出量	豚の尿又はふんと尿の混合物(その他処 理)	tCH₄/t	0.11
		鶏のふん(天日乾燥)	tCH ₄ /t	0.0014
		鶏のふん(火力乾燥又は炭化処理)	tCH₄/t	0
家畜の排せつ物の管理		採卵鶏のふん(堆積発酵)	tCH ₄ /t	0.0013
		ブロイラーのふん(堆積発酵)	tCH₄/t	0.00020
		鶏のふん(焼却)	tCH₄/t	0.0040
		採卵鶏のふん(貯留又は産業廃棄物処 理)	tCH ₄ /t	0.0013
		ブロイラーのふん(貯留又は産業廃棄物 処理)	tCH₄/t	0.00020
		鶏のふん(強制発酵)	tCH ₄ /t	0.00080
		採卵鶏のふん(メタン発酵)	tCH₄/t	0.0013
		ブロイラーのふん(メタン発酵)	tCH₄/t	0.00020
		鶏のふん(その他処理)	tCH₄/t	0.0040
		馬	tCH ₄ /頭	0.0023
		めん羊	tCH ₄ /頭	0.00028
	 (家畜種ごとに) 平均的な飼養頭羽数×単位飼	山羊	tCH ₄ /頭	0.00020
	養頭羽数当たりのふん尿からの排出量	水牛	tCH ₄ /頭	0.0020
		うさぎ	tCH ₄ /羽	0.000080
		ミンク	tCH ₄ /頭	0.00068
	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	牛	tCH ₄ /頭	0.0011
	牧頭羽数当たりのふん尿からの排出量	鶏	tCH ₄ /羽	0.0000059
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	間断灌漑水田	tCH ₄ /m ²	0.000029
稲作	出量	常時湛水田	tCH ₄ /m ²	0.000039
農業廃棄物の焼却	(農業廃棄物の種類ごとに) 農業廃棄物の屋外	水稲、とうもろこし、いも類、豆類、てんさ い、さとうきび、野菜類その他の作物	tCH ₄ /t	0.0022
表表所来物 <i>心</i> 院却	焼却量×単位焼却量当たりの排出量	麦類	tCH ₄ /t	0.0024

さまれた しゃくて 付い はごまる	哲宁士 壮	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		食物くず(嫌気性埋立構造の最終処分 場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.15
		食物くず (嫌気性埋立構造以外の最終 処分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.072
		紙くず(嫌気性埋立構造の最終処分場で 処分されるもの)	tCH₄/t	0.14
		紙くず(嫌気性埋立構造以外の最終処 分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.068
		繊維くず、木くず又は製造業に係る有機性 の汚泥(嫌気性埋立構造の最終処分場 で処分されるもの)	tCH₄/t	0.15
		繊維くず、木くず又は製造業に係る有機性 の汚泥(嫌気性埋立構造以外の最終処 分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.075
廃棄物の埋立処分	(廃棄物の種類ごとに) 最終処分場に埋め立てられた廃棄物量×単位廃棄物量当たりの排出量	消化設備に係る汚泥(嫌気性埋立構造 の最終処分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.10
		消化設備に係る汚泥(嫌気性埋立構造 の最終処分場以外で処分されるもの)	tCH₄/t	0.050
		下水汚泥(消化設備に係る汚泥を除く。)、U尿処理施設に係る汚泥又は動物のふん尿(嫌気性埋立構造の最終処分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.13
		下水汚泥(消化設備に係る汚泥を除く。)、U尿処理施設に係る汚泥又は動物のふん尿(嫌気性埋立構造以外の最終処分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.067
		浄水施設に係る汚泥(嫌気性埋立構造 の最終処分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.020
		浄水施設に係る汚泥(嫌気性埋立構造 以外の最終処分場で処分されるもの)	tCH₄/t	0.010
	(成卒物の種類がに) ##冊ル加田県、光光片#	木くず (一般廃棄物に限る。)	tCH₄/t	0.00035
堆肥の生産	(廃棄物の種類ごとに)堆肥化処理量×単位堆 肥化処理量当たりの排出量	一般廃棄物(木くずを除く。)又は産業 廃棄物	tCH₄/t	0.00096
		連続燃焼式焼却施設	tCH₄/t	0.0000026
	 (炉種ごとに)焼却量×単位焼却量当たりの排出	准連続燃焼式焼却施設	tCH₄/t	0.000021
	量	バッチ燃焼式焼却施設	tCH₄/t	0.000011
		ガス化溶融炉施設	tCH₄/t	0.0000069
廃棄物の焼却		感染性廃棄物(廃プラスチック類を除 く。)	tCH₄/t	0.00023
が未初の流却		廃プラスチック類	tCH₄/t	0.0000080
	(産業廃棄物の種類ごとに)焼却量×単位焼却	汚泥	tCH ₄ /t	0.0000015
	量当たりの排出量	廃油	tCH ₄ /t	0.0000040
		紙くず、木くず、繊維くず、動物性若しくは 植物性の残さ又は動物の死体(感染性 廃棄物を除く。)	tCH₄/t	0.00023

社会しいっせいに なる	***	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		食料品製造業に係る工場廃水	tCH₄/kgBOD	0.0000012
	工場廃水処理施設流入水に含まれる生物化学的 酸素要求量で表示した汚濁負荷量×単位生物化	パルプ・紙・紙加工品製造業に係る工場廃水	tCH ₄ /kgBOD	0.0000025
工場廃水の処理	学的酸素要求量当たりの工場廃水処理に伴う排	化学工業に係る工業廃水	tCH ₄ /kgBOD	0.00000092
	出量	鉄鋼業に係る工業廃水	tCH ₄ /kgBOD	0.0000073
		その他の業種に係る工業廃水	tCH ₄ /kgBOD	0.0000030
	終末処理場における下水処理量×単位処理量当 たりの排出量		tCH ₄ /m ³	0.00000088
		し尿処理施設(嫌気性消化処理)	tCH ₄ /m ³	0.00054
		し尿処理施設(好気性消化処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000055
		し尿処理施設(高負荷生物学的脱窒素 処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000050
	(し尿処理方法ごとに) し尿及び浄化槽汚泥処理量×単位処理量当たりの排出量	し尿処理施設(生物学的脱窒素処理 (高負荷生物学的脱窒素処理を除 く。))	tCH ₄ /m ³	0.0000059
		し尿処理施設(膜分離処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000055
		し尿処理施設(その他処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000055
下水、し尿等の処理		し尿処理施設(し尿及び雑排水の処理を 行うために設置するものであって、し尿及び 雑排水を管渠によって収集するもの)	tCH ₄ /人	0.000062
		浄化槽法(昭和58年法律第43号)第3条の2第2項又は浄化槽法の一部を改正する法律(平成12年法律第106号)附則第2条の規定により浄化槽とみなされたもの	tCH ₄ /人	0.00046
	りの排出量	合併処理浄化槽(性能評価型のものであって、高度に窒素の除去、窒素及びリンの除去又は生物化学的酸素要求量の除去をする性能を有するものに限る。)	tCH₄/人	0.0010
		合併処理浄化槽(その他性能評価型)	tCH ₄ /人	0.0020
		合併処理浄化槽(構造例示型)	tCH ₄ /人	0.0025
		くみ取便所の便槽	tCH ₄ /人	0.000062

【根拠条文】政令第7条第1項第3号及び別表第8、算定省令第4条及び別表第4から別表第13

一酸化二窒素(N_2O)

対免しかて批山活動	管宁	排出係数		
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		ボイラー(原油、B・C重油)	tN₂O/GJ	0.00000022
		ボイラー(原油、B・C重油を除く液体化石燃料、廃油又は廃油若しくは廃プラスチック類から製造された燃料炭化水素油)	tN₂O/GJ	0.00000019
		ボイラー(気体化石燃料)	tN ₂ O/GJ	0.00000017
		ボイラー(発電施設)(木材、廃材)	tN ₂ O/GJ	0.00000087
		ボイラー(熱利用施設)(木材、廃材)	tN ₂ O/GJ	0.0000016
		ボイラー(黒液直接利用)	tN ₂ O/GJ	0.00000017
		ボイラー(バイオガス)	tN ₂ O/GJ	0.000000090
		ボイラー(その他バイオマス燃料)	tN ₂ O/GJ	0.0000016
		ボイラー(流動床式のものを除く。)(固 体化石燃料、RDF、RPF、廃タイヤ、木質 廃材)	tN₂O/GJ	0.00000085
		常圧流動床式ボイラー(固体化石燃料、 廃プラスチック類)	tN₂O/GJ	0.000054
		加圧流動床式ボイラー(原料炭、輸入無煙炭、コークス、コールタール、石油アスファルト)	tN₂O/GJ	0.00000085
		加圧流動床式ボイラー(一般炭)	tN ₂ O/GJ	0.0000052
		金属の精錬若しくは鋳造の用に供する溶 鉱炉、転炉又は平炉(コークス炉ガス、高 炉ガス)	tN₂O/GJ	0.000000047
燃料の使用	(燃料種・炉種ごとに) 燃料使用量×単位使用量当たりの発熱量×単位発熱量当たりの排出量	石油製品、石油化学製品若しくはコール タール製品の製造の用に供する加熱炉又 はガス加熱炉(石油コークス、FCC コーク 及び石油アスファルトを除く固体化石燃 料)	tN₂O/GJ	0.0000011
		石油製品、石油化学製品若しくはコール タール製品の製造の用に供する加熱炉又 はガス加熱炉(石油コークス、石油アスファ ルト)	tN₂O/GJ	0.0000012
		石油製品、石油化学製品若しくはコール タール製品の製造の用に供する加熱炉又 はガス加熱炉(液体化石燃料、気体化 石燃料)	tN₂O/GJ	0.00000021
		触媒再生塔(コークス、FCC コーク、コー ルタール又は石油アスファルト)	tN ₂ O/GJ	0.0000073
		コークス炉(液化石油ガス及び輸入天然 ガスを除く気体化石燃料)	tN ₂ O/GJ	0.00000014
		その他工業炉(固体化石燃料、RPF、廃タイヤ、廃プラスチック類)	tN₂O/GJ	0.0000011
		その他工業炉(液体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.0000018
		その他工業炉(気体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.0000012
		ガスタービン(航空機又は船舶に用いられるものを除く。) (液体化石燃料、気体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.00000058
		ディーゼル機関(自動車、鉄道車両又は 船舶に用いられるものを除く。) (液体化 石燃料、気体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.0000022
		ガス機関、ガソリン機関(航空機、自動車 又は船舶に用いられるものを除く。) (液 体化石燃料、気体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.00000085

排出係数				非出係数	
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値	
		業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(固体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.0000014	
燃料の使用	(燃料種・炉種ごとに)燃料使用量×単位使用	業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(液体化石燃料)	tN₂O/GJ	0.00000057	
系統十八八丈/田	量当たりの発熱量×単位発熱量当たりの排出量	業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(気体化石燃料)	tN ₂ O/GJ	0.000000090	
		業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の 事業者が事業活動の用に供する機械器 具(バイオマス燃料)	tN₂O/GJ	0.0000038	
木炭の製造	木炭製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tN ₂ O/t	0.000080	
原油又は天然ガスの性状に関す る試験	性状に関する試験が行われた坑井数×単位実施 井数当たりの排出量	_	tN ₂ O/井数	0.000068	
	原油(コンデンセートを除く。)生産量×単位生産	生産に付随して発生するガスの焼却を行わ ない場合	tN ₂ O/kl	0	
	量当たりの排出量	生産に付随して発生するガスの焼却を行う 場合	tN₂O/kl	0.00000064	
原油又は天然ガスの生産		生産に付随して発生するガスの焼却を行わ ない場合	tN ₂ O/m ³	0	
	天然ガス生産量×単位生産量当たりの排出量	採取に付随して発生するガスの焼却を行う 場合	tN ₂ O/m ³	0.000000000021	
		処理に付随して発生するガスの焼却を行う 場合	tN ₂ O/m ³	0.000000000025	
	(製品の種類ごとに)製造量×単位製造量当たりの排出量	アジピン酸	tN ₂ O/t	0.30	
アジピン酸、硝酸又はカプロラクタムの製造		硝酸	tN ₂ O/t	0.0033	
		カプロラクタム	tN ₂ O/t	0.0020	
麻酔剤の使用	麻酔剤としてのN₂O使用量	_	_	_	
半導体素子等の製造	ドライエッチング又は製造装置の洗浄における N_2O 使用量×単位使用量当たりの排出量 — 回収・適正処理量	_	tN ₂ O/tN ₂ O	1	
		牛のふん尿(天日乾燥)	tN ₂ O/tN	0.031	
		牛のふん尿(火力乾燥)	tN ₂ O/tN	0.031	
		乳用牛のふん尿(堆積発酵)	tN ₂ O/tN	0.038	
		肉用牛のふん尿(堆積発酵)	tN ₂ O/tN	0.025	
		牛のふん尿(焼却)	tN ₂ O/tN	0.0016	
		牛のふん尿(浄化)	tN ₂ O/tN	0.045	
		乳用牛のふん尿(貯留又は産業廃棄物 処理)	tN ₂ O/tN	0.00031	
		肉用牛のふん尿(貯留又は産業廃棄物 処理)	tN ₂ O/tN	0	
家畜の排せつ物の管理	(家畜のふん尿の管理方法ごとに) ふん尿中の窒素量×単位窒素量当たりの管理に伴う排出量	牛のふん(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0039	
		牛の尿(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0094	
		乳用牛のふんと尿の混合物(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0094	
		肉用牛のふんと尿の混合物(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0039	
		乳用牛のふん(メタン発酵)	tN ₂ O/tN	0.038	
		肉用牛のふん(メタン発酵)	tN ₂ O/tN	0.025	
		乳用牛の尿又はふんと尿の混合物(メタン 発酵)	tN ₂ O/tN	0.0024	
		肉用牛の尿又はふんと尿の混合物(メタン 発酵)	tN ₂ O/tN	0.0024	

対象とかる排出活動	算定方法	排出係数		
対象となる排出活動	异足刀瓜	区分	単位	値
		乳用牛のふん(その他処理)	tN ₂ O/tN	0.038
		肉用牛のふん(その他処理)	tN ₂ O/tN	0.031
		乳用牛の尿又はふんと尿の混合物(その 他処理)	tN₂O/tN	0.045
		肉用牛の尿又はふんと尿の混合物(その 他処理)	tN ₂ O/tN	0.045
		豚のふん尿(天日乾燥)	tN ₂ O/tN	0.031
		豚のふん尿(火力乾燥)	tN ₂ O/tN	0.031
		豚のふん尿(堆積発酵)	tN ₂ O/tN	0.039
		豚のふん尿(焼却)	tN ₂ O/tN	0.0016
		豚のふん尿(浄化)	tN ₂ O/tN	0.045
		豚のふん尿(貯留又は産業廃棄物処 理)	tN ₂ O/tN	0
		豚のふん(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0025
		豚の尿(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0094
		豚のふんと尿の混合物(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0025
	(家畜のふん尿の管理方法ごとに) ふん尿中の窒	豚のふん(メタン発酵)	tN ₂ O/tN	0.039
	素量×単位窒素量当たりの管理に伴う排出量	豚のふんと尿の混合物(メタン発酵)	tN ₂ O/tN	0.0024
		豚のふん(その他処理)	tN ₂ O/tN	0.039
		豚のふんと尿の混合物(その他処理)	tN ₂ O/tN	0.045
		鶏のふん(天日乾燥)	tN ₂ O/tN	0.0052
		鶏のふん(火力乾燥又は炭化処理)	tN ₂ O/tN	0.031
家女の排出つ物の管理		採卵鶏のふん(堆積発酵)	tN ₂ O/tN	0.0085
家畜の排せつ物の管理		ブロイラーのふん(堆積発酵)	tN ₂ O/tN	0.0013
		鶏のふん(焼却)	tN ₂ O/tN	0.0016
		採卵鶏のふん(貯留又は産業廃棄物処 理)	tN ₂ O/tN	0.0085
		ブロイラーのふん(貯留又は産業廃棄物 処理)	tN₂O/tN	0.0013
		鶏のふん(強制発酵)	tN ₂ O/tN	0.0025
		採卵鶏のふん(メタン発酵)	tN ₂ O/tN	0.0085
		ブロイラーのふん(メタン発酵)	tN ₂ O/tN	0.0013
		鶏のふん(その他処理)	tN ₂ O/tN	0.031
		めん羊	tN ₂ O/頭	0.00033
		山羊	tN ₂ O/頭	0.00030
		馬	tN ₂ O/頭	0.00099
	 (家畜のふん尿の管理方法ごとに) 平均的な飼養	水牛(固形にしたふん尿の乾燥によりその ふん尿の管理が行われるもの)	tN ₂ O/頭	0.0014
	(家留のかん床の管理方法とどに) 平均的な飼養 頭羽数×単位飼養頭羽数当たりのふん尿からの排 出量	水牛(燃焼の用に供し、又は耕地に散布 することによりそのふん尿の管理が行われる もの)	tN ₂ O/頭	0
		水牛(その他の方法によりそのふん尿の管 理が行われるもの)	tN₂O/頭	0.0014
		うさぎ	tN ₂ O/羽	0.00025
		ミンク	tN ₂ O/頭	0.00014
	(家畜種ごとに) 平均的な放牧頭羽数×単位放	牛	tN ₂ O/頭	0.00065
	牧頭羽数当たりのふん尿からの排出量	鶏	tN₂O/羽	0.0000029

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
/Jacos Jil Midai		区分	単位	値
	 (作物種ごとに) 耕地において使用された肥料に	水稲	tN ₂ O/tN	0.0049
耕地における肥料の使用	含まれる窒素量×単位窒素量当たりの排出量	茶樹	tN ₂ O/tN	0.046
		農作物(水稲、茶樹を除く。)	tN ₂ O/tN	0.0097
		水稲(稲わら)	tN ₂ O/t	0.000054
		水稲(もみがら)	tN ₂ O/t	0.000042
		水稲 (地下部)	tN ₂ O/t	0.000090
		牧草(飼料用)	tN ₂ O/t	0.00019
		牧草(肥料用)	tN ₂ O/t	0.00020
		青刈りとうもろこし(飼料用)	tN ₂ O/t	0.00011
		青刈りとうもろこし(肥料用)	tN ₂ O/t	0.000099
		ソルガム(飼料用)	tN ₂ O/t	0.000094
		ソルガム(肥料用)	tN ₂ O/t	0.00010
		青刈りえん麦(飼料用)	tN ₂ O/t	0.00013
		青刈りえん麦(肥料用)	tN ₂ O/t	0.00012
		青刈りらい麦(飼料用)	tN ₂ O/t	0.00017
		青刈りらい麦(肥料用)	tN ₂ O/t	0.00011
		青刈りの麦(青刈りえん麦及び青刈りらい 麦を除く。)(飼料用)	tN ₂ O/t	0.00015
		青刈りの麦(青刈りえん麦及び青刈りらい 麦を除く。)(肥料用)	tN ₂ O/t	0.00011
		小麦	tN ₂ O/t	0.000096
		二条大麦	tN ₂ O/t	0.00029
		六条大麦	tN ₂ O/t	0.00012
		裸麦	tN ₂ O/t	0.00018
耕地における農作物の残さの肥料	 (作物種ごとに)土壌にすき込まれた作物残さの	えん麦	tN ₂ O/t	0.00012
としての使用	量×単位作物残さの乾物量当たりの排出量	らい麦	tN ₂ O/t	0.00012
		大豆	tN ₂ O/t	0.00011
		小豆	tN ₂ O/t	0.00014
		いんげんまめ	tN ₂ O/t	0.00013
		らっかせい	tN ₂ O/t	0.00023
		そば	tN ₂ O/t	0.00012
		なたね	tN ₂ O/t	0.00044
		こんにゃく	tN ₂ O/t	0.00024
		いぐさ	tN ₂ O/t	0.00042
		かんしょ	tN ₂ O/t	0.00025
		ばれいしょ	tN ₂ O/t	0.00028
		さといも	tN ₂ O/t	0.00027
		やまのいも	tN ₂ O/t	0.00020
		とうもろこし	tN ₂ O/t	0.00019
		葉たばこ	tN ₂ O/t	0.00013
		茶	tN ₂ O/t	0.00027
		だいこん	tN ₂ O/t	0.00027
		かぶ	tN ₂ O/t	0.000025
		にんじん	tN ₂ O/t	0.000025
		ごぼう	tN ₂ O/t	0.000075
		れんこん	tN ₂ O/t	0.000075

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
対象となる特山心型	异此刀瓜	区分	単位	値
		はくさい	tN ₂ O/t	0.000026
		こまつな	tN ₂ O/t	0.000083
		キャベツ	tN ₂ O/t	0.000043
		ちんげんさい	tN ₂ O/t	0.000083
		ほうれんそう	tN₂O/t	0.000083
		ふき	tN ₂ O/t	0.000083
		みつば	tN ₂ O/t	0.000083
		しゅんぎく	tN ₂ O/t	0.000083
		みずな	tN ₂ O/t	0.000083
		セルリー	tN ₂ O/t	0.000083
		アスパラガス	tN ₂ O/t	0.000028
		カリフラワー	tN ₂ O/t	0.000043
		ブロッコリー	tN ₂ O/t	0.000043
		レタス	tN ₂ O/t	0.000030
		ねぎ	tN ₂ O/t	0.000028
		にら	tN ₂ O/t	0.000028
耕地における農作物の残さの肥料 としての使用	(作物種ごとに) 土壌にすき込まれた作物残さの 量×単位作物残さの乾物量当たりの排出量	たまねぎ	tN ₂ O/t	0.000019
		にんにく	tN ₂ O/t	0.000028
		きゅうり	tN ₂ O/t	0.000063
		かぼちゃ	tN ₂ O/t	0.000063
		なす	tN ₂ O/t	0.000063
		L 4L	tN ₂ O/t	0.000063
		ピーマン	tN ₂ O/t	0.000063
		さやいんげん	tN ₂ O/t	0.00016
		さやえんどう	tN ₂ O/t	0.00016
		そらまめ	tN ₂ O/t	0.00016
		えだまめ	tN ₂ O/t	0.00016
		しょうが	tN ₂ O/t	0.000050
		いちご	tN ₂ O/t	0.000063
		ノロン	tN₂O/t	0.000063
		すいか	tN ₂ O/t	0.000063
		さとうきび	tN ₂ O/t	0.000086
		てんさい	tN ₂ O/t	0.00024
森林における肥料の使用	森林において使用された肥料に含まれる窒素量× 単位窒素量当たりの排出量	_	tN ₂ O/tN	0.0097
農業廃棄物の焼却	(農業廃棄物の種類ごとに) 農業廃棄物の屋外 焼却量×単位焼却量当たりの排出量	水稲、とうもろこし、いも類、豆類、てんさい、さとうきび、野菜類その他作物(麦類を除く。)	tN ₂ O/t	0.000056
		麦類	tN ₂ O/t	0.000063
	(廃棄物の種類ごとに) 堆肥化処理量×単位堆	木くず (一般廃棄物に限る。)	tN ₂ O/t	0.0000015
堆肥の生産	肥化処理量当たりの排出量	一般廃棄物(木〈ずを除〈。)又は産業 廃棄物	tN₂O/t	0.00027
		連続燃焼式焼却施設	tN ₂ O/t	0.000038
廃棄物の焼却	(炉種ごとに) 一般廃棄物の焼却量×単位焼却	准連続燃焼式焼却施設	tN ₂ O/t	0.000073
ハウ 水 (ハマンドプロト	量当たりの排出量	バッチ燃焼式焼却施設	tN ₂ O/t	0.000076
		ガス化溶融炉施設	tN ₂ O/t	0.000012

44.6.1.1.2.14b1112774L	****	排	出係数	
対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	値
		感染性廃棄物	tN ₂ O/t	0.000077
		廃プラスチック類(廃タイヤを除く。)	tN ₂ O/t	0.000015
		下水汚泥(高分子凝集剤を用いた脱水処理が行われたあとに流動床式焼却施設において通常燃焼により焼却されるもの)	tN ₂ O/t	0.0015
		下水汚泥(高分子凝集剤を用いた脱水 処理が行われたあと流動床式焼却施設に おいて高温燃焼により焼却されるもの)	tN ₂ O/t	0.00065
		下水汚泥(高分子凝集剤を用いた脱水 処理が行われたあとに多段式焼却炉で焼 却されるもの)	tN₂O/t	0.00088
廃棄物の焼却	(廃棄物の種類ごとに)焼却量×単位焼却量当たりの排出量	下水汚泥(石灰系凝集剤を用いた脱水 処理が行われたあとに焼却されるもの)	tN ₂ O/t	0.00029
		下水汚泥(多段吹込燃焼式流動床炉、 二段燃焼式循環流動床炉又はストーカ炉 において焼却されるもの)	tN ₂ O/t	0.00026
		下水汚泥(炭化固形燃料化炉で焼却されるもの)	tN ₂ O/t	0.000031
		下水汚泥(その他の焼却)	tN ₂ O/t	0.00088
		汚泥 (感染性廃棄物及び下水汚泥を除く。)	tN ₂ O/t	0.000099
		廃油	tN ₂ O/t	0.000062
		紙くず、木くず、繊維くず、動物性若しくは 植物性の残さ又は家畜の死体	tN ₂ O/t	0.000077
	工場廃水処理施設流入水中の窒素量×単位窒素量当たりの処理に伴う排出量	食料品製造業に係る工業廃水	tN ₂ O/tN	0.00047
		パルプ・紙・紙加工品製造業に係る工業廃 水	tN ₂ O/tN	0.000014
工場廃水の処理		化学工業に係る工業廃水	tN₂O/tN	0.017
		鉄鋼業に係る工業廃水	tN ₂ O/tN	0.0040
		その他の業種に係る工業廃水	tN ₂ O/tN	0.0053
	終末処理場における下水処理量×単位処理量当 たりの排出量	標準活性汚泥法による処理	tN ₂ O/m ³	0.0000014
		嫌気好気活性汚泥法による処理	tN ₂ O/m ³	0.00000030
		嫌気無酸素好気法又は循環式硝化脱窒 法による処理	tN ₂ O/m ³	0.00000012
		循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法に よる処理	tN ₂ O/m ³	0.000000011
		U尿処理施設(嫌気性消化処理)	tN ₂ O/tN	0.0000045
		U尿処理施設(好気性消化処理)	tN ₂ O/tN	0.0000045
	(し尿処理方法ごとに) し尿及び浄化槽汚泥中の	し尿処理施設(高負荷生物学的脱窒素 処理)	tN₂O/tN	0.0029
	窒素量×単位窒素量当たりの処理に伴う排出量	U尿処理施設(生物学的脱窒素処理 (標準脱窒素処理))	tN₂O/tN	0.0000045
		U尿処理施設(膜分離処理)	tN ₂ O/tN	0.0024
ト水、し尿等の処理		U尿処理施設(その他処理)	tN ₂ O/tN	0.0000045
		し尿処理施設(し尿及じ雑排水の処理を 行うために設置するものであって、し尿及び 雑排水を管渠によって収集するもの)	tN ₂ O/人	0.0000048
	(施設種ごとに) 処理対象人員×単位人員当た	浄化槽法(昭和58年法律第43号)第 3条の2第2項又は浄化槽法の一部を 改正する法律(平成12年法律第106 号)附則第2条の規定により浄化槽とみ なされたもの	tN₂O/人	0.000039
	りの排出量	合併処理浄化槽(性能評価型のものであって、高度に窒素の除去、窒素及びリンの除去又は生物化学的酸素要求量の除去をする性能を有するものに限る。)	tN₂O/人	0.00012
		合併処理浄化槽(その他性能評価型)	tN ₂ O/人	0.000055
		合併処理浄化槽(構造例示型)	tN ₂ O/人	0.000072
		くみ取便所の便槽	tN ₂ O/人	0.000000022

【根拠条文】政令第7条第1項第4号及び別表第9、算定省令第5条及び別表第5、別表第7、別表第8、別表第10から別表第13

ハイドロフルオロカーボン (HFC)

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
刈象となる排山冶製	异疋刀広	区分	単位	値
クロロジフルオロメタン(HCFC- 22)の製造	HCFC-22製造量×単位製造量当たりのHFC-23 生成量 – 回収・適正処理量	_	tHFC-23/ tHCFC-22	0.017
ハイドロフルオロカーボン(HFC) の製造	HFC製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tHFC/tHFC	0.0035
マグネシウム合金の鋳造	マグネシウム合金の鋳造によるHFC使用量	_	_	_
	HFC使用量×単位使用量当たりの排出量-回	半導体素子又は半導体集積回路の加工	tHFC/tHFC	0.40
半導体素子等の加工工程でのド ライエッチング等におけるHFC又は	収·適正処理量	液晶デバイスの加工	tHFC/tHFC	0.20
PFCの使用	PFC 使用量×単位使用量当たりの排出量 – 回収・適正処理量	パーフルオロシクロブタン	tHFC-23/ tPFC-c318	0.020
	(制口種ブレー)制件時のUCC体用量を出位体	家庭用エアコンディショナー	tHFC/tHFC	0.0010
家庭用エアコンディショナー等HFC 封入製品の製造におけるHFC の	(製品種ごとに)製造時のHFC使用量×単位使用量当たりの排出量	業務用冷凍空気調和機器(自動販売 機を除く。)	tHFC/tHFC	0.0020
封入	(製品種ごとに) 製造台数×単位台数当たりの排出量	自動販売機	tHFC/台	0.00000062
		自動車用エアコンディショナー	tHFC/台	0.0000010
業務用冷凍空気調和機器の使 用の開始におけるHFCの封入	機器使用開始時のHFC使用量×単位使用量当 たりの排出量	_	tHFC/tHFC	0.020
業務用冷凍空気調和機器の整	回収時残存量 - 回収・適正処理量 + 再封入時 使用量×単位使用量当たりの排出量	業務用冷凍空気調和機器(自動販売 機を除く。)	tHFC/tHFC	0.010
備におけるHFCの回収及び封入	回収時残存量 – 回収・適正処理量 + 再入台数× 単位台数当たりの排出量	自動販売機	tHFC/台	0.00000080
		家庭用電気冷蔵庫	_	_
		家庭用エアコンディショナー	_	_
家庭用電気冷蔵庫等HFC 封入 製品の廃棄におけるHFCの回収		業務用冷凍空気調和機器(自動販売 機を除く。)	_	_
		自動販売機	_	_
		自動車用エアコンディショナー	_	_
プラスチックの製造における発泡剤	ポリエチレンフォーム製造時のHFC使用量	ポリエチレンフォーム	_	_
としてのHFC の使用	ウレタンフォーム製造時のHFC使用量×単位使用 量当たりの排出量	ウレタンフォーム	tHFC/tHFC	0.10
噴霧器の製造におけるHFCの封 入	製造時のHFC使用量×単位使用量当たりの排出 量	_	tHFC/tHFC	0.029
噴霧器の使用	噴霧器の使用に伴う排出量	_	_	_
溶剤等の用途へのHFCの使用	HFC使用量 – 回収·適正処理量	_	_	_

【根拠条文】政令第7条第1項第5号及び別表第10、算定省令第6条

パーフルオロカーボン(PFC)

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
対象となる採山心到	异龙刀広	区分	単位	値
パーフルオロカーボン(PFC)の製造	PFC製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tPFC/tPFC	0.0031
		パーフルオロメタン(半導体素子又は半導体集積回路の加工に使用されたもの)	tPFC/tPFC	0.90
		パーフルオロメタン(液晶デバイスの加工に 使用されたもの)	tPFC/tPFC	0.60
	PFC 使用量×単位使用量当たりの当該PFC 排出量 – 回収・適正処理量	パーフルオロエタン(半導体素子又は半導体集積回路の加工に使用されたもの)	tPFC/tPFC	0.60
		パーフルオロエタン(液晶デバイスの加工に 使用されたもの)	tPFC/tPFC	1.0
		パーフルオロプロパン	tPFC/tPFC	0.40
		パーフルオロシクロブタン	tPFC/tPFC	0.10
		パーフルオロエタン	tPFC-14/ tPFC-116	0.20
	PFC 使用量×単位使用量当たりのPFC-14 排出量-回収・適正処理量	パーフルオロプロパン	tPFC-14/ tPFC-218	0.10
半導体素子等の加工工程でのド ライエッチング等におけるPFC、 HFC又はNF ₃ の使用		パーフルオロシクロブタン(半導体素子又は半導体集積回路の加工に使用されたもの)	tPFC-14/ tPFC-c318	0.10
		パーフルオロシクロブタン(液晶デバイスの 加工に使用されたもの)	tPFC-14/ tPFC-c318	0.010
	PFC 使用量×単位使用量当たりのPFC-116 排 出量 – 回収・適正処理量	パーフルオロシクロブタンごとの半導体素子 又は半導体集積回路若しくは液晶デバイ スの加工	tPFC-116/ tPFC-c318	0.10
	HFC 使用量×単位使用量当たりのPFC-14 排出量 - 回収・適正処理量	トリフルオロメタンごとの半導体素子又は半 導体集積回路若しくは液晶デバイスの加 工	tPFC-14/ tHFC-23	0.070
	HFC 使用量×単位使用量当たりのPFC-116 排出量 – 回収・適正処理量	トリフルオロメタンごとの半導体素子又は半 導体集積回路若しくは液晶デバイスの加工	tPFC-116/ tHFC-23	0.050
	NF3使用量×単位使用量当たりのPFC-14 排出	半導体素子又は半導体集積回路の加工 (リモートプラズマ方式)	tPFC-14/ tNF ₃	0.020
	量-回収・適正処理量	半導体素子又は半導体集積回路の加工 (リモートプラズマ方式以外)	tPFC-14/ tNF ₃	0.090
光電池の製造におけるPFCの使 用	PFC 使用量×単位使用量当たりの当該PFC 排 出量 – 回収・適正処理量	パーフルオロメタン	tPFC/tPFC	0.70
溶剤等の用途へのPFCの使用	使用量-回収・適正処理量	_	_	_
鉄道用シリコン整流器の廃棄	機器廃棄時残存量 – 回収・適正処理量	_	_	_

【根拠条文】政令第7条第1項第6号及び別表第11、算定省令第7条

六ふっ化硫黄 (SF₆)

対象となる排出活動	算定方法	排出係数			排出係数		
/ 13(こんの)が四/口到	异定기心	区分	単位	値			
六ふっ化硫黄(SF ₆)の製造	SF ₆ 製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tSF ₆ /tSF ₆	0.0013			
マグネシウム合金の鋳造	マグネシウム合金の鋳造によるSF ₆ 使用量	_		_			
半導体素子等の加工工程でのドライエッチング等におけるSF ₆ の使	SF ₆ 使用量×単位使用量当たりの排出量 – 回収・	半導体素子又は半導体集積回路の加工	tSF ₆ /tSF ₆	0.20			
用	適正処理量	液晶デバイスの加工	tSF ₆ /tSF ₆	0.60			
変圧器等電気機械器具の製造 及び使用の開始におけるSF ₆ の封 入	機器製造・使用開始時のSF ₆ 使用量×単位使用 量当たりの排出量		tSF ₆ /tSF ₆	0.019			
	機器使用開始時に封入されていたSF6の量×単位 封入量当たりの年間排出量×使用期間の1年間 に対する比率	_	tSF ₆ /tSF ₆ /年	0.0010			
変圧器等電気機械器具の点検 におけるSF ₆ の回収	機器点検時のSF。残存量 – 回収・適正処理量	_	_	_			
変圧器等電気機械器具の廃棄 におけるSF ₆ の回収	機器廃棄時のSF。残存量 – 回収・適正処理量	_	_	_			
粒子加速器の使用	(粒子加速器の種類ごとに) 粒子加速器の使用	大学その他の研究施設に設置された粒子 加速器	tSF ₆ /tSF ₆ /年	0.045			
		産業用粒子加速器	tSF ₆ /tSF ₆ /年	0.070			
	たりの年間排出量×使用期間の1年間に対する比率	医療用粒子加速器	tSF ₆ /tSF ₆ /年	2.0			
		小規模(1MeV 未満)の電子加速器	tSF ₆ /tSF ₆ /年	0.070			

【根拠条文】政令第7条第1項第7号及び別表第12、算定省令第8条

三ふっ化窒素(NF₃)

対象となる排出活動	算定方法	排	出係数	
別家となる肝山泊割	异足刀広	区分	単位	値
三ふっ化窒素(NF3)の製造	NF3製造量×単位製造量当たりの排出量	_	tNF ₃ /tNF ₃	0.00020
	(製造方法ごとに) NF ₃ 使用量×単位使用量当たりの排出量 – 回収・適正処理量	半導体素子又は半導体集積回路の加工 (リモートプラズマ方式)	tNF ₃ /tNF ₃	0.02
半導体素子等の製造		半導体素子又は半導体集積回路の加工 (リモートプラズマ方式以外)	tNF ₃ /tNF ₃	0.20
十等体系「寺の衣垣		液晶デバイスの加工(リモートプラズマ方 式)	tNF ₃ /tNF ₃	0.03
		液晶デバイスの加工(リモートプラズマ方式 以外)	tNF ₃ /tNF ₃	0.30

【根拠条文】政令第7条第1項第8号及び別表第13、算定省令第8条の2

別表1 燃料種別の発熱量

	燃料種	単位	値
	輸入原料炭	GJ/t	28.7
	コークス用原料炭	GJ/t	28.9
	吹込用原料炭	GJ/t	28.3
	輸入一般炭	GJ/t	26.1
	国産一般炭	GJ/t	24.2
固体化石燃料	輸入無煙炭	GJ/t	27.8
	石炭コークス	GJ/t	29.0
	石油コークス又はFCCコーク(流動接触分解で使用された触媒に析出する炭素)	GJ/t	34.1
	コールタール	GJ/t	37.3
	石油アスファルト	GJ/t	40.0
	コンデンセート(NGL)	GJ/kl	34.8
	原油(コンデンセート(NGL)を除く。)	GJ/kl	38.3
	揮発油	GJ/kl	33.4
	ナフサ	GJ/kl	33.3
	ジェット燃料油	GJ/kl	36.3
液体化石燃料	灯油	GJ/kl	36.5
	軽油	GJ/kl	38.0
	A重油	GJ/kl	38.9
	B·C重油	GJ/kl	41.8
	潤滑油	GJ/kl	40.2
	液化石油ガス(LPG)	GJ/t	50.1
	石油系炭化水素ガス	GJ/千m³	46.1
	液化天然ガス(LNG)	GJ/t	54.7
	天然ガス(液化天然ガス(LNG)を除く。)	GJ/千m³	38.4
気体化石燃料	コークス炉ガス	GJ/千m³	18.4
	高炉ガス	GJ/千m³	3.23
	発電用高炉ガス	GJ/千m³	3.45
	転炉ガス	GJ/千m³	7.53
	都市ガス(※エネ起CO2は供給事業者別排出係数を使用)	GJ/千m³	40.0
	RDF	GJ/t	18.0
	RPF	GJ/t	26.9
	廃タイヤ	GJ/t	33.2
廃棄物の燃料利用	廃プラスチック類 (一般廃棄物)	GJ/t	29.3
CITE PENNACON A SAC	廃プラスチック類(産業廃棄物)	GJ/t	29.3
	廃油(植物性のもの及び動物性のものを除く。)、廃油(植物性のもの及び動物性のものを除く。)から製造された燃料炭化水素油	GJ/kl	40.2
	廃プラスチック類から製造された燃料炭化水素油	GJ/kl	38.0
	木材	GJ/t	13.2
	大質廃材	GJ/t	17.1
バイオマス燃料	黒液	GJ/t	13.6
	バイオガス	GJ/ 千 m³	21.2
		GJ/t	13.2

【根拠条文】算定省令第2条第4項、第4条第1項、第5条第1項、別表第1及び別表第5

別表2 燃料種別の炭素排出係数

	燃料種	単位	値
	輸入原料炭	tC/GJ	0.0246
	コークス用原料炭	tC/GJ	0.0245
	吹込用原料炭	tC/GJ	0.0251
	輸入一般炭	tC/GJ	0.0243
国 是 从 7. 被 收	国産一般炭	tC/GJ	0.0242
固体化石燃料	輸入無煙炭	tC/GJ	0.0259
	石炭コークス	tC/GJ	0.0299
	石油コークス又はFCCコーク(流動接触分解で使用された触媒に析出する炭素)	tC/GJ	0.0245
	コールタール	tC/GJ	0.0209
	石油アスファルト	tC/GJ	0.0204
	コンデンセート (NGL)	tC/GJ	0.0183
	原油(コンデンセート(NGL)を除く。)	tC/GJ	0.0190
	揮発油	tC/GJ	0.0187
	ナフサ	tC/GJ	0.0186
た <i>仕ル</i> て機制	ジェット燃料油	tC/GJ	0.0186
液体化石燃料	灯油	tC/GJ	0.0187
	軽油	tC/GJ	0.0188
	A重油	tC/GJ	0.0193
	B·C重油	tC/GJ	0.0202
	潤滑油	tC/GJ	0.0199
	液化石油ガス(LPG)	tC/GJ	0.0163
	石油系炭化水素ガス	tC/GJ	0.0144
	液化天然ガス(LNG)	tC/GJ	0.0139
<i>与什儿</i>	天然ガス(液化天然ガス(LNG)を除く。)	tC/GJ	0.0139
気体化石燃料	コークス炉ガス	tC/GJ	0.0109
	高炉ガス	tC/GJ	0.0264
	発電用高炉ガス	tC/GJ	0.0264
	転炉ガス	tC/GJ	0.0420
	RDF	tC/GJ	0.0162
	RPF	tC/GJ	0.0166
	廃タイヤ	tC/GJ	0.0135
廃棄物の燃料利用	廃プラスチック類(一般廃棄物)	tC/GJ	0.0257
	廃プラスチック類(産業廃棄物)	tC/GJ	0.0239
	廃油(植物性のもの及び動物性のものを除く。)、廃油(植物性のもの及び動物性のものを除く。)から製造された燃料炭化水素油	tC/GJ	0.0179
	廃プラスチック類から製造された燃料炭化水素油	tC/GJ	0.0188

【根拠条文】算定省令第2条第4項及び別表第1

(参考1) 燃料の使用に関する排出係数(別表1×別表2×(44/12))

	燃料種	単位	値
	輸入原料炭	tCO ₂ /t	2.59
	コークス用原料炭	tCO ₂ /t	2.60
	吹込用原料炭	tCO ₂ /t	2.60
	輸入一般炭	tCO ₂ /t	2.33
园 4. 化无糖收	国産一般炭	tCO ₂ /t	2.15
固体化石燃料	輸入無煙炭	tCO ₂ /t	2.64
	石炭コークス	tCO ₂ /t	3.18
	石油コークス又はFCCコーク(流動接触分解で使用された触媒に析出する炭素)	tCO ₂ /t	3.06
	コールタール	tCO ₂ /t	2.86
	石油アスファルト	tCO ₂ /t	2.99
	コンデンセート(NGL)	tCO ₂ /kl	2.34
	原油(コンデンセート(NGL)を除く。)	tCO ₂ /kl	2.67
	揮発油	tCO ₂ /kl	2.29
	ナフサ	tCO ₂ /kl	2.27
さた / ト / レ 丁	ジェット燃料油	tCO ₂ /kl	2.48
液体化石燃料	灯油	tCO ₂ /kl	2.50
	軽油	tCO ₂ /kl	2.62
	A重油	tCO ₂ /kl	2.75
	B·C重油	tCO ₂ /kl	3.10
	潤滑油	tCO ₂ /kl	2.93
	液化石油ガス(LPG)	tCO ₂ /t	2.99
	石油系炭化水素ガス	tCO ₂ /千m³	2.43
	液化天然ガス(LNG)	tCO ₂ /t	2.79
	天然ガス(液化天然ガス(LNG)を除く。)	tCO ₂ /千m³	1.96
気体化石燃料	コークス炉ガス	tCO ₂ /千m³	0.735
	高炉ガス	tCO ₂ /千m³	0.313
	発電用高炉ガス	tCO ₂ /千m³	0.334
	転炉ガス	tCO ₂ /千m³	1.16
	RDF	tCO ₂ /t	1.07
	RPF	tCO ₂ /t	1.64
	廃タイヤ	tCO ₂ /t	1.64
 廃棄物の燃料利用	廃プラスチック類(一般廃棄物)	tCO ₂ /t	2.76
	廃プラスチック類(産業廃棄物)	tCO ₂ /t	2.57
	廃油(植物性のもの及び動物性のものを除く。)、廃油(植物性のもの及び動物性のものを除く。)から製造された燃料炭化水素油	tCO ₂ /kl	2.64
	廃プラスチック類から製造される燃料炭化水素油	tCO ₂ /kl	2.62

【根拠条文】算定省令第2条第4項及び別表第1